



平成19年1月25日

南海電気鉄道株式会社

販売用不動産評価損の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

1. 販売用不動産評価損の計上について

当社は平成19年1月25日開催の取締役会において、南海橋本林間田園都市「隅田地区」ほか当社が保有する販売土地及び建物の一部について開発事業の進捗や地価の動向等を踏まえ事業計画の見直し等を行った結果、販売用不動産評価損19,859百万円を計上することを決議いたしました。

(単位：百万円)

(A) 販売用不動産評価損計上額	19,859
(B) 平成18年3月期の純資産の額 (A/B×100)	120,681 (16.5%)
(C) 平成18年3月期の経常利益の額 (A/C×100)	3,866 (513.7%)
(D) 最近5事業年度の当期純利益の平均 (A/D×100)	561 (3536.8%)

2. 業績予想の修正

平成18年11月10日の中間決算発表時に公表いたしました平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想を以下のとおり修正いたします。

(1) 平成19年3月期単体業績予想の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	75,800	12,500	5,500
今回修正予想 (B)	74,300	14,200	2,400
増減額 (B-A)	1,500	1,700	3,100
増減率 (%)	2.0	13.6	56.4
(ご参考)前期(平成18年3月期)実績	70,567	3,866	9,942

(2) 平成19年3月期連結業績予想の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	199,000	15,600	7,800
今回修正予想 (B)	197,500	16,300	2,300
増減額 (B-A)	1,500	700	5,500
増減率 (%)	0.8	4.5	70.5
(ご参考)前期(平成18年3月期)実績	190,450	12,923	6,543

(3) 修正の理由

(単体)

売上高は土地建物販売事業で減収となることにより減少する見込みではありますが、経常利益は売上原価の減少やグループ会社からの受取配当金が増加すること等により17億円増加する見込みであります。また、当期純利益については事業計画の見直し等に伴い販売用不動産評価損の特別損失への計上額が当初見込みに比べ約170億円増加いたしますが、一方で当事業年度下半期中に投資有価証券売却益を特別利益として約70億円計上する予定であることや販売用不動産評価損等に係る繰延税金資産の計上に伴い法人税等調整額の減算額が約50億円増加すること等により31億円の減少となる見込みであります。

(連結)

売上高は当社土地建物販売事業で減収となることにより減少する見込みではありますが、経常利益は売上原価の減少や経費節減等により7億円の増加となる見込みであります。また、当期純利益については、単体と同様に販売用不動産評価損の計上額が約170億円増加する一方、投資有価証券売却益約70億円の計上や法人税等調整額の減算額が約36億円増加すること等により55億円の減少となる見込みであります。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上